

**ESOMAR&各国協会連絡会議**  
**2018年11月2日**  
**議事録**

参加者： Pravin Shekar (MRSI), Patrick Coucke (CUBE), Philippe Guilbert (Syntec), Leonie Vorster (SAMRA), John Smurthwaite (APAC Ambassador), Kim Smouter-Umans (ESOMAR), Dominique Servant (Chair), Jan Willem Knibbe (ESOMAR)  
不参加： Patricio Pagani (SAIMO), Alessandra Frisso (ASBPM)

**1) ベルリン大会・協会会合の確認**

連絡会議は前回会合の議事録を承認し、挙げられた優先事項にも賛同しました。

**2) 地域別情報共有セッションの確認**

各国の協会は、ESOMAR とより容易にコミュニケーションが取れる手段の増強を望んでいます。対話を継続させるために、大会で実施された地域別セッションと同様の形式で毎月電話会議を実施します。その電話会議では、会合で賛同を得た優先事項に焦点を合わせて話を進めていきます。

各国の代表者も役割を担うべきですが、何を期待されているかについてはきちんと説明される必要があります。

**3) 提案された2019年の優先事項**

- 「リサーチ・ゴット・タレント (Research Got Talent) グローバル大会」  
このプロジェクトに関して、全ての協会が同じスケジュールで作業することを保証するために、ESOMAR にコーディネーターの役割が必要だという結論に至りました。2019年度大会で本プロジェクトが予定通りに実施されるためには、年末までにプランを伝えなければなりません。
- 自主規制施行能力の構築 (Serene、懲戒手順など)  
システム開発者との契約上の問題により、本プロジェクトはここ数ヶ月間保留となっていました。しかし、開発者と ESOMAR 間の新しい SLA (サービスレベル契約) が締結され次第、今後数週間以内に開発が再開される予定です。
- 市場調査業界に関するグローバルプレゼンテーション (大学、政府、一般向け)  
前回の会合と地域セッションの両方で、業界を広報する目的のベースラインプレゼンテーションが必要だということが挙げられました。このプレゼンテーションは、当業界の重要な指標、市場調査とは何か、調査を委託しているのは誰か、業界の規模などを説明するものになります。各国協会はこれを現地の言語に翻訳し、大学や政府などと話をする際に使用できます。

各国協会間のコミュニケーション活動とコンテンツの共有に、より着目すべきだとの結論に至りました。協会同士が翻訳の費用等を共有できるモデルの作成などが考えられます。

- **ESOMAR** ウェブサイトへの各国情報ページの設置と '*Doing Research in...* (～で調査を実施中)' レポート

ESOMAR では各国の市場調査環境の概要が把握できるように、ある国に関連する法律、GMR の統計情報、当該協会及び代表者の問い合わせ先など、国別のページを製作中です。

当連絡会議は、パートナーシップ契約を結んでいる協会に対し、このページを使用して ESOMAR のウェブサイト上の現地イベントを相互にプロモーションすることを提案しました。もうひとつ挙げた提案は、これらのページに現地の言語で情報を記載することでした（それが各国の協会と競合しない場合です。ただし Patrick 氏は、これらのページを英語のみにしたいという意向を示しました）。

- **綱領及びガイドラインの翻訳**

専門の翻訳会社に依頼した場合、全ての綱領及びガイドラインの翻訳にかかる総費用は約 10,000 ユーロ/言語です。連絡会議は、それらの言語が各国の事情において意味をなすかどうかを確認する役割を、各国協会が担うべきであると指摘しました。

ICC/ESOMAR 綱領を優先的に翻訳し、ガイドラインはその後に取りかかるべきです。

#### **4) ESOMAR/ICC 綱領の採択/承認に関するアップデート**

現時点で 61 の協会が綱領を採択または承認しました。採択/承認数が未だに遅れているヨーロッパ（への働きかけ）が優先されます。

#### **5) パートナーシップ契約の締結に関するアップデート**

パートナーシップ契約は、当事者のどちらかが契約を終了したい意思を示さない限り、毎年自動的に更新されます。より多くの協会との契約を得るために、パートナーシップ契約を結ぶことでどのようなメリットがあるかの具体例や、もうすでにパートナーシップ契約を結んでいる協会の声などを使用する予定です。

#### **6) その他の議題**

次の会議は 11 月 26 日（月）と 12 月 21 日（金）に開催されます。来年の日程は John 氏の希望で、金曜日以外の曜日でスケジュールを組む予定です。

以上